

協定校留学【終了】報告書

※現地の様子や大学の風景、ご友人との写真を添付して頂けると大変参考になります。ご協力ください。
※帰国後1カ月以内に提出(送信)してください。
※津田塾大学海外留学(派遣・受入)奨学金受給者はこの報告書をもって奨学金受給者報告書とします。

留学先大学	ハノイ国家大学外国語大学	氏名	
国名	ベトナム社会主義共和国	学籍番号	
留学期間	2023 年 8 月 ~ 2024 年 6 月	記入年月日	2024 年 7 月 2 日

1	履修したすべての科目についてお書きください			
	主な専攻分野： 東南アジア研究、文化研究、日越関係			
	科目名	異文化理解 Giao tiếp liên văn hóa	科目名	日本の企業文化 Văn hoá doanh nghiệp Nhật Bản
	授業内容	前期・3年生の授業 文化についての基礎的な理論・考え方や、日本の文化・価値観や日越比較に関する講義	授業内容	前期・4年生の授業 日本企業で働くためのマナー・文化や、日系企業に応募する際のプロセス・注意点に関する講義
	授業形式	対面	授業形式	対面
	単位数	3	単位数	3
	サイズ	40人ほどの集団授業	サイズ	40人ほどの集団授業
	難易度 Course No.	易	難易度 Course No.	易
	宿題の量	2週間に1回あり	宿題の量	1か月に1回あり
	コメント	先生の説明とパワーポイントはベトナム語ですが、教科書は日本語だったため、自分がもともと持っている知識のベトナム語に触れるという良い機会でした。また、授業中に「日本では〇〇の文化についてどう思いますか？」と話題を振られることが多く、ベトナム人学生と直接文化・価値観の違いについて話ができることも非常に有意義でした。中間課題はレポート、最終課題はグループでのプレゼンテーションです。	コメント	「ベトナム人学生からみて日本のビジネスマナーに触れたときにどう反応するのか」が気になったことがきっかけで受講しました。名刺交換・席順といったマナーから、企業研究のノウハウを学ぶ回もありました。5～8回目の講義では、日本人の先生が特別講師として、日系企業に就職活動をする際の注意点・アドバイスをしていました。ベトナム人の先生の授業でも、パワーポイントや説明は、ほとんどが日本語で行われていました。
	科目名	日本経済 Kinh tế Nhật Bản	科目名	日本文学 Văn học Nhật Bản
	授業内容	前期・4年生の授業 基礎的な経済理論や、日本経済に関する歴史を学ぶ講義	授業内容	後期・3年生の授業 中古から現代まで、日本文学の歴史・特徴を学ぶ講義
	授業形式	対面	授業形式	対面
	単位数	3	単位数	4
	サイズ	40人ほどの集団授業	サイズ	40人ほどの集団授業
	難易度 Course No.	難	難易度 Course No.	易
	宿題の量	毎回あり	宿題の量	毎回あり
	コメント	参加した講義のなかで一番難しかったです。毎回予習をする必要があり、授業の序盤にはランダムで指名され、皆の前で予習してきたことを発表する機会がありました。私自身、今まで経済分野に触れる機会が少なかったことや、授業のほぼ100%がベトナム語で行われていたこともあり、初回から授業に追いつけないことばかりでした。しかし、多くの友人を得るチャンスになったり、時事問題の理解に繋がるようなベトナム語に触れる機会だったので、参加してよかったと感じています。	コメント	先生の説明はベトナム語でしたが、教科書・パワーポイントともに日本語でした。毎回の授業でノートにまとめたものをランダムでチェックされるため、受け身の授業形態にはなってしまいます。しかし、授業中に先生が難しい説明をした際に、隣の子に少し解説をしたり、中間テスト前に学生たちが作品名・作者等を覚える際に一緒に勉強したり、自分のもともと持っている知識を上手く駆使して受講していました。

科目名	ベトナム語講座(初級)	科目名	
授業内容	ULISが開講するベトナム語講座 初級・中級・上級の3コースあり 1クール3か月間、月～金・3時間／日 ※追加料金(37.600.000VND)	授業内容	
授業形式	対面	授業形式	
単位数	なし	単位数	
サイズ	最大10人(基本的には1クラス5人程度)	サイズ	
難易度 Course No.	難	難易度 Course No.	
宿題の量	毎日	宿題の量	
コメント	私が参加した初級クラスには、台湾人とイギリス人の計3人で受講しました。3人の先生が曜日替わりで教えており、教科書を基に発音練習から基本的な文法を学びました。説明・教科書は英語で実施されます。文法自体は、自主学習である程度学べますが、発音に関してはネイティブの先生と毎日会い、話をするこ とである程度強化されたと思います。授業料は高いですが、効果はかなり高いと思います。	コメント	
科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	
科目名		科目名	
授業内容		授業内容	
授業形式		授業形式	
単位数		単位数	
サイズ		サイズ	
難易度 Course No.		難易度 Course No.	
宿題の量		宿題の量	
コメント		コメント	

2

授業において困ったこと、その解決法について教えてください

【語学力】

ハノイ国家大学外国語大学（以下、ULIS）での授業のほとんどはベトナム語で行われます。私自身、授業内容が理解できるほどのベトナム語の能力はなかったため、自分の持っている知識（日本文化・慣習…）をベトナム語で説明する能力をつけることや、日本語を学ぶ学生達の友人に会う機会として、日本語学科の授業を主に受講しました。

【スケジュール】

全体的にスケジュールが曖昧な部分が多く、急な日程変更には戸惑うことが多かったです。基本的には、日本語学科の先生方はしっかりと連絡してくださりますが、私が受講した授業のすべては計画されていた日よりも1～2週間ほど早く授業が終了しました。また、ベトナムの恒例行事である「教師の日（9月中旬）」では、お知らせがないまま全校休講になり、非常に驚きました。

3

授業以外の活動についてお書きください

【日越交流クラブ】

ULIS日本語学科の学生と日本人留学生の交流サークル（YMCA）に参加しており、月1回ほど皆で集まって交流していました。

【交流会】

ハノイから2時間離れたナムディン省にある高校の学生達との交流会を計画し、2024年1月・4月の2回開催しました。

【インターンシップ】

在越日本人向けの無料月刊誌の会社にて、2024年2月～5月の3か月間、週3～4回・1日4時間ほどで、編集アシスタントとして記事の執筆・取材を行ないました。ベトナム出身の知り合いからの紹介です。

4

寮（またはアパート、フラット）の生活について教えてください

寮（またはアパート、フラット）名とその場所

ULIS内の学生寮（1人部屋） 3.020.000VND／月（≒20,000JPY）

大学の敷地内に寮があります。開門時間は5:00～22:30（実際は23:00）で、全部で3棟ある寮内には、ハノイ国家大学に通うベトナム人学生に限らず、多くの留学生も住んでいます。

設備についての簡単な説明

【室内】

ユニットバス（シャワー、トイレ、洗面台）、机・椅子一式、棚、クローゼット、シングルベッド（枕、シーツあり）
室内にキッチンはありません。

【寮敷地内】

洗濯機（10.000VND／回、共同）or 洗濯屋（10.000VND/kg）、売店、ジム、ご飯屋さん

部屋について

1 人部屋

広さ

10 畳くらい

ルームメートについて

1人部屋のため、ルームメイトはいませんでした。

寝具や生活用品の入手方法

【寝具】

枕、シーツ、布団カバーは、入居当初から部屋にありました。しかし、タオルケット（夏用）や厚めの布団（冬用）は各自で準備する必要があります。日系ショッピングモールや近隣の市場でも寝具類は販売しているので、日本から持って行く必要はないかなと思います。冬は、厚めの布団は必要になるくらい気温が低くなります。

【生活用品】

近隣のスーパー、市場でほとんど調達できます。ハンガー、タオル、洗剤…も、特にこだわりがなければ現地調達可能です。

生活の感想

大学は都市部に位置しているため、衣服、生活用品、ご飯などの買い物においては特に困る点はありませんでした。

交通手段は、タクシー／バイクタクシー（Grab, Be, Xanh SM...）、バスが主流です。全区間の利用が可能なバス定期券（100.000VND／月・学生）があったので、私は主にバスを利用していました。ただ、大学周辺は朝・夕方のラッシュアワーに限らず常に渋滞が発生していました。友人たちと会うときには、マップで調べた到着予定時間よりも早く家を出ないといけなかった場合もありました。

5

食事についてコメントを書いてください

大学周辺には、ご飯屋さんがたくさんあります。学生街ということもあり、価格帯は20.000VND ～ 50.000VNDと比較的に安いお店が多いです。日常のご飯にはあまり困らないと思います。また、大学周辺に限らず、空いた時間の街歩きの際、ハノイ市内には多くのローカル屋台があるので、好きなお店を探すこともおすすめです。

【日本食】

イオンや富分（ハノイ市中心に展開）といった日系スーパーでは、日本の調味料・インスタント麺・食材が揃っています。また、大学からバスで約30分ほどのところにある日本人街を中心に、日本食が食べられるレストランは数多くあります。少々値段は高いですが、月に1回ほど、日本人駐在員や知り合いと会う際に利用していました。

6	医療保険についてお書きください																																																																																					
渡航前に加入した保険																																																																																						
株式会社東京海上日動火災保険 N4																																																																																						
留学先大学にあった医療保険制度																																																																																						
なし																																																																																						
留学中に受けた診察(もし差し支えなければ記入してください)																																																																																						
インフルエンザ予防接種(自費診療) 喉の痛み・咳での診察(保険適用) ハノイ市内には、保険会社との連携病院も多く、ほとんどが日本語／英語が通じます。																																																																																						
7	費用について教えてください(実際にかかった費用のみ記入してください)																																																																																					
<table><tr><td></td><td>(現地通貨)VND</td><td></td><td></td></tr><tr><td>渡航旅費 + ビザ申請</td><td>12,568,000</td><td></td><td>78,550 円</td></tr><tr><td>帰国旅費</td><td>7,484,800</td><td></td><td>46,780 円</td></tr><tr><td>引越し(往復で)</td><td>0</td><td></td><td>0 円</td></tr><tr><td>保険</td><td>41,572,800</td><td></td><td>259,830 円</td></tr><tr><td>語学研修費</td><td>0</td><td></td><td>0 円</td></tr><tr><td>留学先学費</td><td>0</td><td></td><td>0 円</td></tr><tr><td>本学学費</td><td>32,000,000</td><td></td><td>200,000 円</td></tr><tr><td>教材費</td><td>書籍 ベトナム語講座</td><td>40,000,000</td><td>250,000 円</td></tr><tr><td>住居費</td><td></td><td>32,000,000</td><td>200,000 円</td></tr><tr><td>食費</td><td></td><td>40,000,000</td><td>250,000 円</td></tr><tr><td>その他(</td><td>医療費 渡航前ワクチン</td><td>)</td><td>23,520,000</td><td>147,000 円</td></tr><tr><td></td><td>(</td><td>日用品</td><td>)</td><td>2,080,000</td><td>13,000 円</td></tr><tr><td></td><td>(</td><td>通信費</td><td>)</td><td></td><td></td></tr><tr><td></td><td>(</td><td>交通費</td><td>)</td><td>35,200,000</td><td>220,000 円</td></tr><tr><td></td><td>(</td><td>旅行費</td><td>)</td><td></td><td></td></tr><tr><td>合計</td><td></td><td>266,425,600</td><td></td><td>1,665,160 円</td></tr><tr><td colspan="2">換算率 (</td><td>1VND</td><td>=</td><td>0.006 円)</td></tr></table>					(現地通貨)VND			渡航旅費 + ビザ申請	12,568,000		78,550 円	帰国旅費	7,484,800		46,780 円	引越し(往復で)	0		0 円	保険	41,572,800		259,830 円	語学研修費	0		0 円	留学先学費	0		0 円	本学学費	32,000,000		200,000 円	教材費	書籍 ベトナム語講座	40,000,000	250,000 円	住居費		32,000,000	200,000 円	食費		40,000,000	250,000 円	その他(	医療費 渡航前ワクチン	)	23,520,000	147,000 円		(	日用品	)	2,080,000	13,000 円		(	通信費	)				(	交通費	)	35,200,000	220,000 円		(	旅行費	)			合計		266,425,600		1,665,160 円	換算率 (		1VND	=	0.006 円)
	(現地通貨)VND																																																																																					
渡航旅費 + ビザ申請	12,568,000		78,550 円																																																																																			
帰国旅費	7,484,800		46,780 円																																																																																			
引越し(往復で)	0		0 円																																																																																			
保険	41,572,800		259,830 円																																																																																			
語学研修費	0		0 円																																																																																			
留学先学費	0		0 円																																																																																			
本学学費	32,000,000		200,000 円																																																																																			
教材費	書籍 ベトナム語講座	40,000,000	250,000 円																																																																																			
住居費		32,000,000	200,000 円																																																																																			
食費		40,000,000	250,000 円																																																																																			
その他(	医療費 渡航前ワクチン	)	23,520,000	147,000 円																																																																																		
	(	日用品	)	2,080,000	13,000 円																																																																																	
	(	通信費	)																																																																																			
	(	交通費	)	35,200,000	220,000 円																																																																																	
	(	旅行費	)																																																																																			
合計		266,425,600		1,665,160 円																																																																																		
換算率 (		1VND	=	0.006 円)																																																																																		
受給した奨学金(留学用、給付)があれば記入してください																																																																																						
公益財団法人 業務スーパージャパンドリーム財団(留学用・給付)、15万円／月 書類選考・面接あり。留学決定後、国際センターから詳細情報が届きます。																																																																																						
8	留学前の準備について教えてください																																																																																					
日本から持参すべきもの																																																																																						
【医薬品】 「病院に行くほどでもないけど少し体調が悪い」という場合に、すぐに薬が飲める状態だったのは助かりました。																																																																																						
【日本のお菓子】 渡航直後の話になりますが、ベトナム人学生との初対面の際に日本のお菓子を持って行くと、場が盛り上がります。 現地の日系スーパーにも日本のお菓子は売っていますが、種類が少ないうえに価格が少し高いです。常温保存可能なもので「紹介したい!」というお菓子があれば、持って行くことをおすすめします。																																																																																						
【ベトナム関連の書籍】 興味のあるテーマに関する書籍を1冊でも持って行くと、深い学びが得られると思います。私は卒業論文のテーマに関する本や『地球の歩き方・ベトナム』などを持って行きました。それらの本を用いて友人と意見交換・質問もでき、交流のきっかけになるはずです。また、ベトナム語学習においてもGoogle翻訳やネットで調べた単語が必ずしも正しいものではないです。私は、日越辞典とベトナム語の教科書を日本から持参したことで、ベトナム語学習の質が担保されたかなと感じています。																																																																																						
留学前にしておけばよかったこと																																																																																						
渡航前準備において、個人的に「やっておいて本当によかった!」と思ったことを3点紹介します。																																																																																						
【ベトナム語学習】 発音の習得は自主学習では限界がありますが、基本的な文法だけでも掴んでおくと、渡航後の学習に役立つと思います。																																																																																						
【情報収集】 ベトナムのニュースサイト「ベトジョー／VietJo」やFacebookなどを用いて、情報収集を徹底して行いました。現地に行くと、周りがベトナム語だらけで「社会から隔絶されている」と感じることもありましたが、情報収集の習慣があったことで、アンテナが高い状態で留学生生活を過ごすことができ、様々なチャンス・人との繋がりを掴むことができたなと感じています。																																																																																						
【ベトナム人留学生と仲良くなる】 留学先の詳しい情報だけでなく、渡航後の交流の輪のきっかけになります。私は、渡航前から津田塾大学に限らず他大学に留学しているベトナム人学生とも会っており、ベトナムでもその子たちに会う機会がたくさんありました。																																																																																						

9	適応しにくかったこと(学習面・生活面)があれば、記入してください 【時間】 イベントの開始や友人との集合では、決められた時間に対して30分～1時間遅れることもしばしばあります。また、べ切の1日前に提出物の通知が来たり、時間・期限の認識に戸惑うことが多々ありました。 【言語】 高校生・大学生の英語レベルは非常に高いですが、日常生活では日本語／英語は殆ど通じない環境で、渡航当初は現地の方とのコミュニケーションに苦労しました。「ベトナム語を学ぶ予定がない」という方でも、買い物の際に必要な数字・文法を身につけていたほうが暮らしやすいと思います。 【衛生・環境】 ゴミの収集方法の違い、気候、急速な発展等が要因にはなりますが、街中の衛生環境・大気汚染については、すぐに適応できなかったなと感じています。現地の方々も毎日マスクをして健康面の対策しています。
10	留学の成果(学習面・精神面)を教えてください 【学習面】 留学中は「ベトナム社会を幅広く知ること」「卒業論文の研究」「外側から見た日本を知る」の3点を掲げていました。ベトナム社会・文化については、卒業論文のベトナム人学生だけでなく、大都市から少数民族が多い高山地帯まで、子供からご年配まで多くの立場に会い、教室や書籍だけでは触れられない声に近づく機会を得ました。また、日越外交国交樹立50周年(2023年)の記念行事参加、ベトナム研究の大学教授との意見交換、日本人の駐在員からはビジネス文化の違いなどを知る機会になりました。 【精神面】 留学中は楽しいことばかりではなく、自分自身の短所・能力不足を自覚する日々でしたが、「弱みをバネにする力」「チャンスを創る行動力」が培われたと感じています。特に、ベトナム語に関しては、友人との会話・カフェの注文・講義での説明などで分からない・伝わらないことで落ち込むこともありましたが、現状の弱み・課題・短所に真摯に向き合うことや、「もっとうまく話せるようになりたい、相手を理解したい」という気持ちから、新たなことに積極的に挑戦する姿勢を得ました。
11	今後の学習計画および進路について(就職活動)教えてください 【ベトナム語】 引き続き継続して学ぶ予定です。留学中、学生に限らず多くの世代のベトナム人と出会いました。なかには定期的に日本に来る方もいるので、交流会等を通して親交を深めつつ、コミュニケーション力を強化していきたいと思います。また、ベトナム語の書籍も購入したので、読解力・語彙の強化も行い、日本国内で実施されているベトナム語試験で中級合格を目指します。 【交流】 ベトナム留学中の交流の輪のお陰で、帰国後も、ハノイで会ったベトナム人や日本人たちと会う機会が多くあります。学生に限らず、多くの世代とも会えるので、今後も人との繋がりは大切にしていきたいと考えています。 【進路・就職活動】 大学4年夏からの留学だったため、帰国後、4年次の後期分を修了したのちに卒業予定です。 2024年3月頃から、オンラインにて就職活動を行なっていましたが、留学と就活の両立は本当に大変で、なかなか思うようにいかなかったなと思っています。最終的には、6月下旬ごろに行なわれた東京サマーキャリアフォーラムにて決定いたしました。
12	留学を目指す後輩へのメッセージをお願いします ベトナム留学を検討するにあたって、皆さんが一番心配されていることは言語面だと思います。津田塾大学の学生のなかで、ベトナム語を勉強している学生はおそらく少数でしょうし、「ベトナム語が話せない状態で留学して何の意味があるのか」と思う方もいらっしゃるかもしれません。実際に、自分自身も渡航前から懸念していた部分でもあり、いまだに言語面で苦戦し、悔しいと感じる場面はあります。 しかし、私自身は言語能力不足という弱みに常に向き合わなければいけない状況で、むしろ「弱みをバネにする力」が培われたと思っています。渡航直後に、ベトナム人に限らず、ハノイで働く日本人の方にも会うことで、「外から見た日本」を知るきっかけや、日本人コミュニティにいたベトナム人との偶然の出会いによってインターンシップの機会を得ることができました。 また、ベトナム留学の醍醐味は、学校・教室を飛び出したところにあります。大学の講義で学ぶことももちろん大切ですが、日常のあらゆる場面に文化の違いが潜んでいたり、日本にはないベトナム独特の街の活気、高校生・大学生の前向きな姿勢に触れたり、ハノイは毎日刺激を受けられる環境です。私は、ベトナム留学の目標として「幅広くベトナム社会を知ること」を目標にしていたので、授業だけでなく、インターンシップ、地方都市の高校生との交流会開催、ベトナム国内22都市訪問、友人の実家で多くの世代との交流など、渡航前には想像していなかった経験を多くできたと感じています。これらの根底には、多くの人の支えがあってこそで、「人との繋がりと大切さ」を実感する経験にもなりました。
13	その他、ご自由に意見を書き込んでください 私が特に印象的だったことは、ナムディン農業高校での交流会です。日本人の知り合いから「ベトナム人の友人が、日本語教育に積極的に取り組む農業高校を開校した」という情報を基に、「交流会を行なってみよう!」と思い立つことがきっかけです。ハノイから約2時間離れた地方都市・ナムディン省にあるナムディン農業高校にて、ハノイ市に留学している日本人留学生計8名と、現地の高校生約200名とともに、日越文化を通して親睦を深めるというイベントを日本人留学生・先生方と共にゼロから企画しました。2024年1月・4月に行ないましたが、お互い言語力が不十分なかでも、時間が経つにつれて笑顔が増えていく様子が本当に印象的でした。校長先生からも「是非、来年以降もあったら嬉しい」ということで、私も、所属大学関係なく、次代の日本人留学生にも引き継いでいく予定です。 また、同世代の日本人留学生たちとの出会いも刺激的でした。ハノイにいる日本人留学生は、留学先の定番アルバイトである日本語教師だけでなく、日系企業にインターンシップを自ら志願したり、ベトナム人とシェアハウスを始める人もいたり、冒険・挑戦する人たちが多く感じています。自分以外の大学生が、どのような興味関心を持ってベトナムに来ているのだろうか、どのように行動しているのか、などを気軽に共有できる緩やかな「横のつながり」も自分たちで創ることができ、新しい視点を得るきっかけにもなりました。 ベトナムは、自分の行動力次第でいくらでも挑戦できる環境です。やってみたいと思った方は、恐れずに挑戦してみてください!

写真を数枚添付していただけると幸いです。(キャプションをつけてください。)

【友人家族】



くの世代との交流や、ベトナムの家族文化を知る機会を得ました。



ローカル屋台でもなかなか味わえない、ベトナムの家庭料理を20人以上の親戚とともに食べたことも大切な思い出です。

【日越交流サークル・YMCA】



約月1回の活動では、ULIS付近にあるカフェ「Omoide Cafe」に集まります。

【ナムディン農業高校】



2024年4月に開催した交流会の様子です。クラスごとに、だるまさんがころんだ、ジェスチャーゲームなど日越の遊びを行ないました。

各イベントの日には外出することもあります。クリスマスには皆でハノイ大聖堂に行きました。



5月末に開催された「第1期生のお別れ会」にも招待いただきました。急遽ひとりで向かいましたが、高校生・先生の皆さんに温かく受け入れて頂きました。